

Phak chii

30年 2月号

朴廷熙公認会計士事務所

〒542-0081

大阪府中央区南船場 1-16-10 大阪岡本ビル5階

電話：06-6264-6135 FAX：06-6264-6136



二十四節気は「立春」から始まります。立春の次は「雨水（うすい）」。雪が雨に変わり草木が芽吹き始める時季で、だんだんと春を迎える様子を表した暦です。今年でいえば2月4日～19日あたり。ほんの2週間ほどでも季節は淡々とめぐっていきます。小さなことに右往左往しているのは人間だけかもしれませんね。

【での差3倍以上！平均給与が最も高い業種は】

国税庁より昨年の九月に平成二十八年分の「民間給与実態統計調査」が発表されました。この調査の特徴は、従業員1人から5000人以上の事業所まで広く調査されていることや、給与階級別・性別・年齢階層・勤続年数別による給与所得者の分布が分かることです。また企業規模別に給与の実態が分かることも特徴のひとつといえます。平成二十八年の1年を通じて勤務した給与所得者の人数は4869万人で、前年に比べて75万人増えました。また平均給与は422万円で1.2万円増えています。男女別では、男性が2862万人で521万円、女性が2007万人で280万円になります。



前年に比べると、給与所得者数では男性31万人増で女性が44万人増、平均給与では男性0.6万円増で女性が3.7万円増となっています。次に雇用形態別でみてみると正規は487万円、それに対して非正規は172万円になります。事業所の規模別で平均給与を比較すると、事業所規模10～29人では393万円（給与355万円 賞与38万円）に対して、事業所規模5000人以上では509万円（給与398万円 賞与111万円）と、事業所規模による平均給与の差は賞与によるところが大きいことが分かります。業種別の平均給与では「電気・ガス・熱供給・水道業」の769万円が最も高く、最も低い「宿泊業・飲食サービス業」234万円の3倍以上でした。

オイシイ!

若炊き手むきあさりの時雨煮



李です。1月に伊勢神宮へ日帰りで行きました。その帰り、大賑わいのおはらい町・おかげ横丁を人をかき分け散策。赤福本店と同じく有名で江戸時代創業の老舗店、貝新水谷新九郎商店へ。時雨煮好きなのでいろいろ物色していると、土日祝数量限定「若炊き手むきあさり時雨煮」を発見！五分溜りを使って、浮かし炊きという独自の技法でやわらかく炊きあげてあるので、あさり本来の味を堪能することができました。賞味期限はたったの4日間！お茶漬けで頂くのが一番美味しかったです。

今月の教えてキーワード：【スマートスピーカー】

人の音声認識する「AIアシスタント」が搭載されたスピーカーのこと。スピーカーに向かって話しかけると、インターネット経由でAIアシスタントがその内容を解析して応答する。指での操作が必要なスマホやパソコンと異なり音声で操作できる。現在できることは天気予報の確認、音楽の再生やタイマーのセット、調べものなど。対応する照明やテレビではオン・オフの操作も可能で今後、活用の幅が広がることが期待される。

【こぶしが咲けば春が来る】

早春の頃、ほかの木に先駆けて白い花をこずえいっばいに咲かせるこぶし。直径10cm程の大きな花は、新葉より早く開花します。



「こぶし咲く、あの丘、北国の、ああ北国の春」。千昌夫さんの『北国の春』の歌詞でもおなじみの花です。

東北地方では、こぶしの花が咲き出すともうすぐ春がやって来ます。寒い冬を乗り越えてきた北国の人々は、こぶしの花が咲く日を今か今かと待ち望んでいます。

昔はこぶしの花の開花時期から農作業のタイミングを判断したり、花の向きから豊作かどうかを占ったりしたそうです。そのためこぶしは「田打ち桜」「田植え桜」「種まき桜」などとも呼ばれています。

昔の人は季節の変化（自然現象）から農作業の時期を判断していました。植物がそれぞれの特性に適した季節に開花することを体験的に知っていたのでしょう。子孫を残すために不可欠な植物の知恵が、人間の生活の知恵にもなっていたのです。

多くの植物がそれぞれ決まった時期に花を咲かせるのは、昼と夜の長さから季節を認識して反応する「光周性」という現象によるものだそうです。植物の光周性はきわめて繊細で、明るい時間と暗い時間の差が30分程度あれば敏感に反応するのだとか。

夜間でも温室内に照明をつけて日長を調節すると植物は季節を勘違いします。季節外れの花や野菜が店頭には並ぶのは植物の光周性を利用した人間の知恵であり、見方を変えれば人間の欲でもあります。

その昔、自然と人間は今よりも良い関係でした。私たちの祖先は自然を尊重し、敬意を払い、恵みに感謝しながら自然の知恵をお借りしていたのでしょう。春が近づけば自然とこぶしの花が咲くように、何事にもそれに相応しい時期があるものです。真夏にこぶしを咲かせようとすればしっぺ返しをくらうかもしれません。欲も行き過ぎれば商機を逸してしまいます。何事にも焦ることなく、知恵で商機を見出したいものですね。

今月のいろいろ「掲示板」

3月で60歳になるのを機に、退職することになりました。最初に勤務した23年前の事務所は、JR桃谷駅に在り、家庭的な雰囲気です。所長と所員の李と一緒に、桃谷商店街界隈の飲み屋さんで繰り出していた事を思い出します。実務経験の全くない私でしたが、事務所での指導、お客様からの様々なご相談を受ける内に、何とかお役には立ててこれたかと思えます。永く勤務できたのは、ひとえに皆様のおかげです。この場を借りて厚くお礼申し上げます。安平浩



確定申告が始まります。

確定申告がスタートする2月16日を過ぎますと大変混雑致します。各担当者と打合せの上、2月上旬までに全ての資料を揃えて頂きますようお願い申し上げます。